

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 自転車の安全利用について（25分）</p> <p>平成26年の自転車乗用中の交通事故件数は10万9269件で、22年以降減少傾向にあるものの、交通事故全体に占める割合は約19%、自転車事故による死者数は540人となっています。</p> <p>こうしたことから、危険行為を繰り返す自転車運転者に講習受講を義務付ける道路交通法の一部を改正する法律が、本年6月1日に施行されました。今回の改正では、14項目の危険行為で3年以内に2回以上検挙された14歳以上の運転者に安全講習の受講を義務付け、この講習を受けないと5万円以下の罰金が科せられることになっています。</p> <p>現在、改正法の周知に努めていますが、まだまだ具体的な内容を知らない市民が多いのが実態だと思われまます。</p> <p>今後、様々な機会をとらえて周知を図るとともに、ソフト・ハード両面から、自転車の安全利用について対策を進めていく必要があります。</p> <p>(1) 本市の自転車マナー等の向上についての取組は。</p> <p>(2) 自転車の安全利用に関する条例の制定について、市の見解は。</p> <p>(3) 自転車乗用中のヘルメット着用推進と購入助成について。</p> <p>(4) 規制標識のうち、「自転車専用」および「自転車及び歩行者専用」の標識の設置状況について。</p> <p>(5) 国においては、平成24年11月「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」を策定し、「自転車ネットワーク計画」など、自転車通行空間の計画についても提言を行っていますが、本市での今後の取組について伺います。</p>	<p>市長 教育委員会 委員長</p>
<p>2 公共施設（学習施設）の利用状況について（15分）</p> <p>平成22年7月から施設の使用が原則有料となって5年が経過しました。市では、20年3月に「公共施設の保全の考え方」を策定し、24年12月には「公共施設診断カルテ」、昨年12月には「公共施設等利用計画」を策定するなど、公共施設全体の現状と課題を明らかにするとともに、今後の運営、更新に関する基本的な考え方をまとめてきました。</p>	<p>市長 教育委員会 委員長</p>

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>特に昨年12月に策定された「公共施設利用計画」では、「第2章 公共施設の現状」の「8 学習施設等の稼働率」において、海洋センター以外の施設については稼働率が低くなっており、「今後施設の適正配置を再検討しなければならない状況」と分析しています。また、「各施設とも約6割の空室がある現状は、非効率的であり、将来の人口推計からも施設数やそれぞれの施設が有する部屋の種類についても検討する必要がある」として、特に学習施設の稼働率の低さを指摘しています。</p> <p>一方、市民からは「利用したい時に利用できない」といった声があることも事実です。</p> <p>今回の質問では、6つの市民センターと女性センターに限定して、施設の利用状況と課題について質問します。</p> <p>(1) 「公共施設利用計画」で使われている「稼働率」の考え方について。</p> <p>(2) 22年7月1日から「原則有料」となった施設利用について、利用状況の変化は。</p> <p>(3) 公共施設予約システムの課題と見直しについて。</p> <p>(4) 空調設備の故障と影響について。</p> <p>ア 保健センター空調設備の故障と女性センターへの影響について</p> <p>イ 北市民センターの、和室・実習室・学習室・調理実習室・視聴覚室・図書館北分室及びロビーの空調設備故障と影響について</p>	